

NEWS RELEASE

大和文華館の名品を通して、東アジアの文人の風雅な日々をご紹介します
「**文人のまなざし—書画と文房四宝—**」を開催します
～重要文化財「**秋塘図**」をはじめ、文人にまつわる書画と文房具が出陳されます～

近鉄グループの文化事業である大和文華館では、8月25日（金）から10月1日（日）まで、館蔵品展「**文人のまなざし—書画と文房四宝—**」を開催いたします。

文人とは、豊かな教養をもって文字をあやつり、詩文や書画に親しむ人々のことです。東アジア文化の担い手として、文学や書画芸術、工芸の発展に関わってきました。

文人は、東アジアで共有される理想の人間像でもありました。歴史上、その活発な活動は中国で始まります。彼らは書齋に趣向を凝らした文房具を並べ、日々の感慨に応じて創作活動を行いました。風雅を愛し、暮らしを楽しむことを忘れない文人の生き方は、やがて日本や朝鮮半島に伝わり、知識人たちの憧れの的となったのです。

この展覧会では、中国・日本・朝鮮の文人の書齋を飾った文房具と、彼らの手で生み出された書画を一堂に展示し、文人の豊かな精神生活をご紹介します。

詳細は別紙のとおりです。



(上)
「螺鈿花卉文筆」中国・明時代



(左)
「青花透彫蛙蓮華算木文角水滴」
朝鮮・朝鮮王朝時代



張風筆「賞楓図」
中国・清時代

別紙

<1> 展覧会詳細について

1. 名称 「ぶんじん文人のまなざし—ぶんぼうしほう書画と文房四宝—」
2. 会期 平成29年8月25日（金）～10月1日（日）
3. 開館時間 午前10時～午後5時（入館は午後4時まで）
4. 入館料 一般 620円 高校・大学生 410円 小学・中学生 無料
5. 主催 大和文華館
6. 後援 奈良県教育委員会、奈良市教育委員会
7. 出陳品数 60件

（一例）

〔文房の美—文人の書斎道具〕

ごさい かようけん五彩荷葉硯 中国・明時代

りゅうすすみ ていくんぼう龍凶墨 程君房作 中国・明時代

らでん か きもんふで螺鈿花卉文筆 中国・明時代

せい か すかしほりかえるれんげさんぎもんかくすいてき青花透彫蛙蓮華算木文角水滴 朝鮮・朝鮮王朝時代

あかえりゆうもんかしわぼがたひっせん おくだいせん赤絵龍文柏葉形筆洗 奥田穎川作 日本・江戸時代後期

〔筆墨の美〕

しちぜつ し ぶんちやうめい七絶詩 文徵明筆 中国・明時代

しょうふう ちやうふう賞楓図 張風筆 中国・清時代

ぼくらん ていしやう墨蘭図 鄭燮筆 中国・清時代

こる こしゆんけい葫芦図 呉俊卿筆 中国・民国時代

〔山水の美〕

【重要文化財】しゅうとう ちやうれいじやう秋塘図 伝趙令穰筆 中国・北宋時代

とうけいざんすい りくち冬景山水図 陸治筆 中国・明時代

しゅうりんひちやう じよぼう秋林罷釣図 徐枋筆 中国・清時代

かんせんしやうせい うらかみぎよくどう澗泉松声図 浦上玉堂筆 日本・江戸時代後期

山水図 「り ちやうぞん らつかん李長孫」落款 朝鮮・朝鮮王朝時代

〔文人の日々—書・旅・友—〕

ちやうしやうすかん おうき しようしん聴松図巻 王翬・楊晋合作 中国・清時代

山水図冊 ほうししよ方士庶筆 中国・清時代

しゅうりんしよおく こしゆん春林書屋図 呉春筆 日本・江戸時代後期

かんがくせきらん ていぜん冠岳夕嵐図 鄭教筆 朝鮮・朝鮮王朝時代

ほか

<2> 会期中のイベントについて

1. 特別講演「中国文人の肖像と文房具―理想の自己を求めて―」
 - (1) 日時・場所 8月27日(日) 14:00から講堂にて
 - (2) 講師 東京大学東洋文化研究所 准教授 塚本麿充氏

2. 日曜美術講座「故郷を描く―明・清時代蘇州文人を中心に―」
 - (1) 日時・場所 9月24日(日) 14:00から講堂にて
 - (2) 講師 大和文華館 学芸員 都甲さやか

3. 講座 美術の窓「広重画『東海道五拾三次』の刊行年と取材源」
 - (1) 日時・場所 9月10日(日) 14:00から講堂にて
 - (2) 講師 大和文華館 館長 浅野秀剛

4. 列品解説
 - (1) 日時・場所 毎週土曜日 14:00から展示場にて
 - (2) 解説 大和文華館 学芸部

何れのイベントも参加は無料ですが、入館料が必要です。

以 上